

7月の上志段味自治会だより

1. 「上志段味夏まつり」開催まで残り1か月



まつりのコンセプトは・・・

～灯す **tomosu**～

たのしい **tanoshii** おもいでを **omoidewo**
 もっと。 **motto**.
 しだみで **shidamide** うみだす **umidasu**.

提灯に灯をともす。
 まつりに再び灯をともす。
 まちに明かりをともす。
 人のこころに明かりをともす。

小学校運動場の中心には檜(やぐら)、そして三方に張られた提灯は108個、檜の周りを練習充分の子供たちの盆踊り。運動場の校舎側にはステージが設置、地域の音楽活動グループによる演奏、空手の演武、和太鼓の演奏、キッズチア・・・など、運動場内には地元皆さんのマルシェ、学外の遊歩道には

キッチンカーを配置し、冷たいビールで皆さんをお迎えします。

コロナ過で失われたお祭りを新しい形で生まれ変わらせることで、地域の方々の心を明るくしたいと考えました。新しい上志段味夏まつりの歴史の始まりです。

※8月上旬には自治会の皆様のお宅に、お茶引換券付きチラシが届きます。

皆さん多数のご参加、お待ちしております。

※4年間止まっていた祭りの再開は、中心となる役員と実行委員にも経験のないことばかりです。特に会場となる上志段味小学校の会場づくりには、多数の人と尽力が必要で、現在 Web でご協力のお願いと受付を行っています。地域皆さんの「記憶と思い出作りの祭り」です。皆さんのお力を、地域にお貸しください。よろしくお願ひいたします。

2. 道路拡張工事に伴う自治会保有地、名古屋市に売却

5月の上志段味自治会総代会で審議いただき売却にご賛同いただいた、南部地区の笥池堤防道路拡張工事に伴う自治会の土地の売却契約は、7月6日、名古屋市と自治会役員で行

いました。売買価格は 19,209,067 円です。この契約まで自治会の資産管理委員会と役員会で、地域の更なる発展とお住いの皆さんの交通の利便性など、慎重に協議してまいりました。また今回の売却地には池の部分も含まれ、今後、池の一部を保有することでその後の維持管理費の負担も膨らむと考え、一括売買することとしました。

自治会の収入となりました 1,900 万円余りについては、コミセン敷地準備積立金に組み込みます。

3. 尾張戸神社で「輪くぐり」神事が開催



茅の輪くぐりは、茅(ちがや)という草で輪を作り、この輪をくぐることで心身を清めて災厄を祓い、無病息災を祈願するものです。7月2日東谷山の山頂で、



氏子員皆様のご尽力で瀬戸地区の皆さんと合同の「輪くぐり」が行われました。参加者の額には大粒の汗をかく蒸し暑い日でしたが、地区内皆さん多数の参加で伝統は守られました。茅が地区に少なく、氏子皆さんもご苦労されました。

4. 地域伝統行事が、また一つ復活

毎年の8月13日の夕刻の「河原念仏」はご存じでしょうか。コロナ過で中止していましたが、この度、有志の方のご尽力で4年ぶりに復活開催されることとなりました。場所は勝手塚交差点を西へ向かった野添川河川敷と新東谷橋下の河川敷。午後5時から伝統の地域念仏法要が行われることとなっています。写真は数年前、野添川で開催の様子です。地域の皆さんと共にご先祖様をお迎えするお盆の行事で、筆者も子供の頃お菓子やイモ・カボチャの煮物を目当てに向かった記憶がります。地域の大人も子供も集まり、亡くなった方の思い出も語り合ったようです。終了後は、早々に自宅に戻り迎え火を焚きお盆行事の始まりです。



なお、6月の自治会だよりで、提灯山は、「かつては8月お盆に勝手社境内に、ご先祖様をお迎えする「迎え火」として奉納されていたものです」と記載しましたが、今回紹介の河原念仏が、ご先祖様をお迎えする「迎え火」でした。地域の伝統行事や宗教的行事を熟知せず掲載してしまいました。訂正しお詫び申し上げます。

***** 7月の行事予定 *****

- 7月30日(日) am 10:00~ 盆踊り練習・公民館(申込不要、当日参加可)
- スマホ教室、8月はお休みです(夏休み)・・・(次回は9月8日です)
- 健康ひろば、8月はお休みです(夏休み)・・・(次回は9月15日です)